

2021 年度

(2021.4.1.～2022.3.31.)

第 4 回

フクオカシネアスト

世界映画ベストテン

&部門別ベスト 決定！

2022.5.1.

世界映画ベストテン

<第 1 位>

『CODA / コーダ あいのうた』

(米・仏・カナダ 2021/2022 111 分)

シアン・ヘダー

(米マサチューセッツ州ケンブリッジ

1977.6.23-)監督・脚色

512 ポイント

<第 2 位>

『ドライブ・マイ・カー /

Drive My Car』(日 2021 179 分)

濱口竜介(日・神奈川県川崎市

1978.12.16-)監督・脚色(共同)

378 ポイント

<第 3 位>

『Last Night In Soho /

ラストナイト・イン・ソーホー』

(英 2021 118 分)

エドガー・ライト(英イングランド

1974.4.18-)監督・原案・

脚本/製作(ともに共同)

343 ポイント

<第 4 位>

『DAU.Degeneration / DAU.退行』

(独・ウクライナ・英・ロシアは返還

2008-2020/2021 369 分)

イリヤ・フルジャノフスキー

(ロシア・モスクワ 1975.8.11-) &

イリヤ・ペルミャコフ

(ロシア 生年他未公表) 監督・脚本

309 ポイント

<第 5 位>

『BELFAST / ベルファスト』

(英 2021/2022 98 分)

ケネス・ブラナー

(英・北アイルランド 1960.12.10-)

監督・脚本・製作(共同)

306 ポイント

<第 6 位>

『DAVID BYRNE'S

AMERICAN UTOPIA

/ アメリカン・ユートピア』

(米 2020 /2021 107 分)

スパイク・リー

(米ジョージア州アトランタ

1957.3.20-) 監督・製作(共同)

282 ポイント

<第 7 位>

『水俣曼荼羅 /

MINAMATA Mandala』

(日 2000-2020/2021 372 分)

原一男(日・山口県宇部市 1945.6.8-)

監督・製作・撮影

270 ポイント

<第 8 位(同率)>

『The Father / ファーザー』

(英・仏・米 2020/2021 97 分)

フローリアン・ゼレール

(仏パリ 1979.6.28-)

監督・原作・脚色(共同)

264 ポイント

<第 8 位(同率)>

『The Power of the Dog /

パワー・オブ・ザ・ドッグ』

(ニュージーランド・英・豪・米・

カナダ 2021 128 分)

ジェーン・カンピオン

(ニュージーランド 1954.4.30-)

監督・脚色・製作(共同)

264 ポイント

<第 10 位(同率)>

『理大圍城 /

Inside the Red Brick Wall』

(香港 2020/2021 88 分)

Hong Kong Documentary

Filmmakers(匿名同志)

監督・製作・撮影・編集

256 ポイント

<第 10 位(同率)>

『City Hall / ボストン市庁舎』

(米 2020/2021 272 分)

フレデリック・ワイズマン

(米マサチューセッツ州ボストン

1930.1.1-)監督・製作(共同)・編集

256 ポイント

<第 10 位(同率)>

『Promising Young Woman /

プロミシング・ヤング・ウーマン』

(米 2020/2021 113 分)

エメラルド・フェネル

(英イングランド 1985.10.1-)

監督・脚本・製作(共同)

256 ポイント

<第 10 位(同率)>

『The Velvet Underground /

ヴェルヴェット・

アンダーグラウンド』

(米 2021 110 分)

トッド・ヘインズ

(米カリフォルニア州ロサンゼルス

1961.1.2-)監督・脚本・製作(共同)

256 ポイント

世界映画部門別ベスト

<Best of Director / 監督>

『コーダ あいのうた』

Sian Heder / シアン・ヘダー

(米マサチューセッツ州ケンブリッジ

1977.6.23-)

<Best of Leading Actor / 主演男優>

『ファーザー』

Anthony Hopkins /

アンソニー・ホプキンス

(英ウェールズ 1937.12.31-)

<Best of Leading Actress / 主演女優>

『コーダ あいのうた』

Emilia Jones / エミリア・ジョーンズ

(英イングランド 2002.2.23-)

<Best of Supporting Actor/助演男優>

『コーダ あいのうた』

**Troy Kotsur** / トロイ・コッツァー  
(米アリゾナ 1968.7.24-)

< Best of Supporting Actress/助演女優 >

『コーダ あいのうた』

**Marlee Matlin** / マーリー・マトリン  
(米イリノイ州モートングローヴ  
1965.8.24-)

< Best of Original Screenplay /

脚本(オリジナル/同率二作品) >

『ベルファスト』

**Kenneth Branagh** / ケネス・ブラナー  
(英・北アイルランド 1960.12.10-)

『ラストナイト・イン・ソーホー』

**Edgar Wright** / エドガー・ライト  
(英イングランド 1974.4.18-)&

**Krysty Wilson-Cairns** /  
クリスティ・ウイilson=ケアンズ  
(英スコットランド 1987.5.26-)

< Best of Adapted Screenplay /

脚色(原作あり/同率三作品) >

『コーダ あいのうた』

**Sian Heder** / シアン・ヘダー  
『ファーザー』

**Florian Zeller**/フローリアン・ゼレール  
(仏パリ 1979.6.28-)&

**Christopher Hampton** /  
クリストファー・ハンプトン  
(英 1946.1.26-)

『ドライブ・マイ・カー』

**Ryusuke Hamaguchi** / 濱口竜介  
(日・神奈川県川崎市 1978.12.16-)&

**Takamasa Oe** / 大江崇允  
(日・大阪府大阪市 1981-)

< Best of Original Music Score /

作曲(同率三作品)>

『ファーザー』

Ludovico Einaudi /

ルドヴィコ・エイナウディ

(伊トリノ 1955.11.23-)

『デューン 砂の惑星』

Hans Zimmer / ハンス・ジマー

(西独フランクフルト 1957.9.12-)

『コーダ あいのうた』

Marius de Vries /

マリウス・デ・ヴリーズ

(英ロンドン 1961-)

< Best of Song / 歌曲(カバー含め)>

『コーダ あいのうた』

Emilia Jones : Both Sides Now(1969)

エミリア・ジョーンズ

「青春の光と影」

(ジョニ・ミッチェル同曲のカバー)

『ラストナイト・イン・ソーホー』

Anya Taylor-Joy : Downtown(1964)

アニャ・テイラー＝ジョイ

(米フロリダ州マイアミ 1996.4.16-)

「恋のダウンタウン」

(ペトゥラ・クラーク同曲のカバー)

< Best of Cinematographer / 撮影>

『デューン 砂の惑星』

Greig Fraser / グレイグ・フレイザー

(豪メルボルン 1975.10.3-)

< Best of Film Editing / 編集>

『デューン 砂の惑星』

Joe Walker / ジョー・ウォーカー

(英 1963.10.2-)

<Best of Sound / 音響>

『デューン 砂の惑星』

Mark Mangini / マーク・マンジーニ

(米マサチューセッツ州ボストン

1956.8.31-)&

Theo Green / テオ・グリーン

(英オックスフォード 生年未公表)他

<Best of Production Design / 美術>

『デューン 砂の惑星』

Patrice Vermette / パトリス・ヴァーメット

(カナダ 1970-)&セット・デコレーター

Zsuzsanna Sipos / シボシュ・ジュジャンナ

(ハンガリー 生年未公表)

<Best of Visual Effects / 視覚効果>

『デューン 砂の惑星』

Paul Lambert / ポール・ランバート

(英 生年不詳)、

Gerd Nefzer / ゲルト・ネフツァー

(西独 1965.7.5-)、

Tristan Myles / トリスタン・マイルズ

(カナダ 生年不詳)&

Brian Connor / ブライアン・コナー

(米 生年不詳)

《総評》

前回 COVID-19 対応策で対象期間を  
2020.1.1.~2021.3.31.の 15 か月間に  
したのを受けて、今回より 4.1.~翌  
3.31.迄の 1 年間を対象にした<一番  
遅くて早い年度ベストテン>として、  
全国より投票をいただきました 2021  
年度の栄えある世界映画ベスト 1 は

『コーダ あいのうた』です！部門別  
合わせて7冠の圧勝。同率10位迄の  
13作品中2022年公開作はその『コーダ  
あいのうた』と『ベルファスト』の2作品。  
次点に当たる第14位には以下の12作品  
(愛のコリーダ 修復版、最後の決闘裁判、  
裁かるゝジャンヌ デジタル・リマスター版、  
ザ・バットマン、テオレマ 4K スキャン版、  
デカログ デジタル・リマスター版、デューン  
砂の惑星、ナイトメア・アリー、ザ・ハンド・  
オブ・ゴッド、ブルー・バイユー、フレンチ・  
ディスパッチ、メモリア〜以上五十音順・邦題のみ)  
が同率で並ぶ激戦でした。年々注目が増す部門別は  
『デューン 砂の惑星』が第94回米アカデミー  
賞と同様な6冠を獲得。続編に期待が高まります。  
2022年度も初日の4月1日から注目作が目白押しで  
公開中です。引き続き劇場公開新作+配信や映画祭  
限定作+リバイバル再公開作の映画全作を対象に  
皆様と一緒に映画に世界に向き合っていけたらと  
願います。多くのご投票ありがとうございました。